

第 30 回 災害対策ワーキンググループ会議 議事録

日時：令和元年 9 月 5 日（木） 21：15～21：30

場所：前橋市民文化会館 4 階会議室

出席：山根、齋藤、宮崎

欠席：大谷、岸和田

○4 月 24 日（水） 25 日（木） 関東臨床工学技士協議会主催の情報伝達訓練の報告書は 10 月 2 日（水）の理事会までに作成し、メンバーへ確認してもらう。

○埼玉県との会合について

非公式な意見交換会を 9 月 19 日（木）に開催する。

さいたま日赤の雨宮医師、鏑田技士、猿木医師、山根技士の 4 名

○災害時の透析医療確保に関する広域連携会議について

日程調整が完了した。10 月 15 日（火）さいたま日赤となった。

○県主催の災害時透析医療対策 WG について

訓練時に臨床工学技士が参加することを了承。11 月 7 日（木）に県庁へ行く。

数名であれば参加可能なので、当日行けそうなメンバーには行ってもらおう。

患者移送訓練については西片貝からわかば病院へ患者を搬送する予定。実際に患者さんをお願いするため、移送中の事故に関する保険関係の確認もしている。

○第 5 回災害対策研究会について

3 月 26 日（木）で決定。特別講演は福島県の援腎会鈴木一裕医師。一般演題は医務課の訓練報告。あと一つアクションカード絡みを入れて欲しいため検討中。

○県内透析施設の MA P について

昨年 11 月の訓練時、県内透析施設の場所が把握しにくかったので、地理的な配置がわかるように県内透析施設 MA P を作れないか検討する。（県の予算で）